

令和6年11月1日

令和6年能登半島地震災害に係る復旧・復興事業に対する 公益社団法人日本測量協会の対応について

公益社団法人日本測量協会における能登半島地震災害の復旧・復興事業への支援状況は以下（期間：令和6年1月～10月末）のとおりです。

1. 月刊『測量』における関連記事の掲載

- ・ 特別企画「令和6年能登半島地震」を4月号に掲載、地震の特徴と課題、国の関連機関の対応、企業の対応、現地の対応、について掲載。
- ・ 日刊建設工業新聞社と共同で「令和6年能登半島地震 現地取材」を掲載（5・6月号）。

2. 義援金の拠出

- ・ 日本赤十字社に義援金拠出。
- ・ 当協会正会員3名、特別会員1社に義援金拠出。

3. 無償による測量機器の点検

測量機器の点検は北陸支部において1件（レベル2台）を実施。

4. 測量成果検定における支援

復旧・復興測量成果検定の支援については、関東支部、北陸支部及び中部支部において実施しました。

公共測量実施地域別の実施件数

県名	新潟県	富山県	石川県	長野県	計
件数	1	2	27(4)	1	31

注：（ ）の数値は地図成果検定

5. 技術的な相談

- ・ 技術的な相談窓口には、北陸支部（33件）を中心に計35件の相談を受けました。相談の内容は、測量成果停止地域の公共測量の計画や測量済みの測量成果の整理方法、三角点成果の改定と変動補正パラメータの適用方法等に関するものです。